

## 高松市、資材100万円分贈呈 被災地支援で開くうどん店に

東日本大震災の被災地で  
の雇用創出に向け、うどん  
店を開く「岩手さぬきうどん  
プロジェクト」に対し、  
高松市は26日、趣旨に賛同

して麺ゆで機や食器、看板  
などの資材約100万円分  
を贈った。  
同プロジェクトは、香川  
と岩手両県の中小企業家同



贈呈された食器などの機材  
を前に意気込みをみせる  
「岩手さぬきうどんプロジ  
ェクト」代表の松田さん  
(右)ら 〓高松市  
友会が被災地での雇用創出  
を目的に、本場のさぬきう  
どんが味わえる店を開く計  
画。現地で10人ほどを雇  
い、岩手県陸前高田市に  
「びっぴ家さぬき陸前高田  
総本店」として3月10日に

オープンする予定という。  
大西秀人市長は「継続的  
な商売をしようというユニ  
ークで有意義な取り組み。  
香川の特産をPRしながら  
ら、現地の人に喜んでもら  
いたい」と激励した。  
目録を受け取った同プロ  
ジェクト代表で税理士の松  
田哲也さんは「被災地の人  
たちに、働く喜びと明日へ  
の希望を持ってもらいた  
い」と意気込んでいた。  
同プロジェクトでは、1  
口千円の協力を呼びかけ  
ている。問い合わせは県中  
小企業家同友会(☎087  
・869・3770)。